

AEB ■■■■

# ASSIST4 可視化&コラボレーション プラットフォーム



## 全体像の共有基盤として

AEBのASSIST4可視化&コラボレーションプラットフォームは、サプライチェーンにおける各取引先とのコラボレーションの基盤となるものです。モノの流れをスムーズにするためには、データの流れもスムーズでなければなりません。可視化&コラボレーションプラットフォームによって、システム上のステータスが各イベントと同期され、サプライチェーンの透明性が増し、コラボレーションが強化されます。また、世界中のデータの集約が可能になり、効率的にコントロールする基盤を提供します。



## 透明性とパフォーマンス – 管理と実行の両面において

### 1. エンド・ツー・エンドでサプライチェーンを可視化

すでに多くの企業において、社内の製造工程の可視化は実現されていますが、外部の取引先・業者を含めた透明性は実現できておらず、状況が見えないために問題に適切に対応できてないケースが多くみられます。そういったケースでは、情報は分散され、コミュニケーションは分断されています。しかし、全ての関係者にわかりやすく、標準的かつ包括的にサプライチェーン全体を俯瞰する仕組みを用意してはじめて、全プロセスを最適に管理し、協働することができるのです。ASSIST4は、可視化&コラボレーションプラットフォームによって、その基盤を提供します。

### 2. トラッキング、トレース、イベント管理

ASSIST4は、情報を集約し、全ての在庫、モノの移動、各工程でのステータスの遷移に関して、常にクリアでリアルタイムな情報を提供します。それによって、問題発生後の受け身の対応から、問題を未然に防ぐイベント管理にシフトできます。ASSIST4の可視化&コラボレーションプラットフォームによるイベント管理は、これまでのトラッキング&トレースよりも対応力に優れ、より高いレベルでの管理が可能となります。

### 3. サプライチェーンのパフォーマンスを分析

全ての計画データがASSIST4に揃って、全てのイベントおよびステータス情報が集約されると、可視化&コラボレーションプラットフォームはサプライチェーンのパフォーマンスと信頼性を評価するために最適な環境となります。サプライチェーンマネージャは、分析、アドホックレポート、アラート、ダッシュボードにアクセスすることができます。ASSIST4はサプライチェーンの実行を自動化・標準化することができるので、社内の業務プロセスを評価するために利用することも可能です。可視化&コラボレーションプラットフォームは、取引先のシステムから必要なデータや数値を受け取り、集約・分析することが可能です。

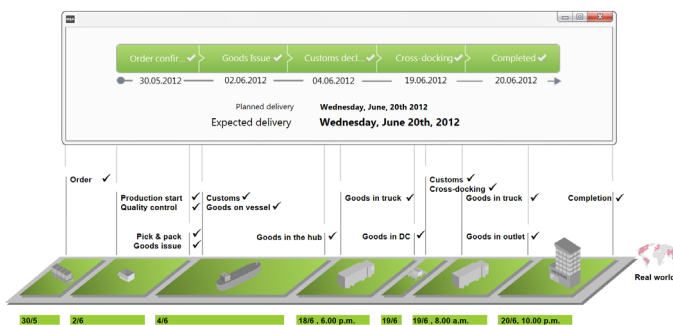
## 一つのプラットフォーム上で全ての取引先と連携

ASSIST4の可視化&コラボレーションプラットフォームは、サプライチェーン上の各取引先からの情報を集約する中枢として機能します。標準アダプター・手法により、早く、簡単に、低価格で、サプライヤーや物流業者と連携し、業務プロセス・システム・情報の流れを統合することが可能です。情報が集約されると、様々なシナリオでメリットが得られます。例えば、得意先はオーダーの進捗状況をリアルタイムに確認できるようになり、物流業者は納品に適した時間を確認したり、帳票の再印刷を行うことができるようになります。

## 利点

- 問題を未然に防ぐモニタリング
- トラッキングとステータス情報取得の自動化
- サプライヤー、取引先、物流業者との、すぐに使えるEDI接続
- 例外処理管理による効率向上
- 業務プロセスのさらなる改善
- 変化に対する柔軟性と適応性
- 透明性向上による在庫削減と人的リソースの最適活用
- 得意先に対するさらなる付加価値の提供
- サプライチェーンの信頼性の向上

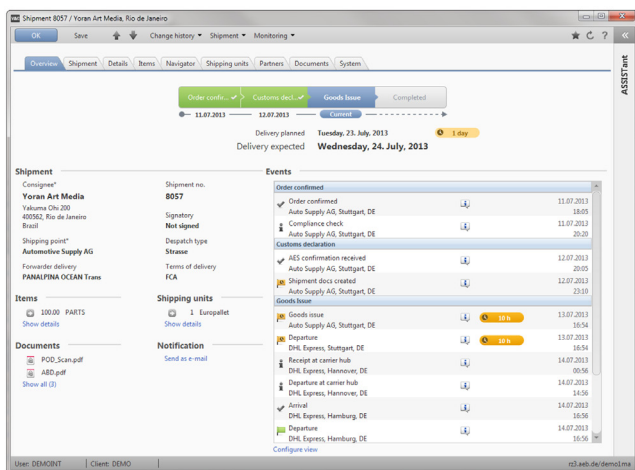
## 可視化: モニタリング



## 可視化: アラート



## オーダーステータス



## 在庫管理

